

生徒の皆さんへ

校長 黒田 宏一

新学期の始業式、入学式から2週間が経過しました。臨時休業は3月2日から始まりましてので今週で8週目になります。生徒の皆さん、元気に過ごしていますか。体調を崩したりしていませんか。規則正しい生活は送れていますか。学校から出ている課題などは順調に取り組んでいるでしょうか。そして、「ひとりぼっちだな。」など不安な気持ちを抱えたりして困っていることはないですか。もしその時は、家族や周りの人、友人、学校の先生でもいいですから話してみてください。電話でいいです。会うことはできないけれど話すことで気持ちが楽になるかもしれません。周りに人の声を聞くことで少し元気が出るかもしれません。

私は不安なことがあります。それは「自分も感染するのではないか。」反対にもしかしたら無症状感染をしていて「自分が家族や周囲の人に感染させるのではないか。」ということです。皆さん想像してみてください。感染不安を感じながら生活している人がどれくらいいるのだろうかを。

私の家族の知り合いで、ある県で医療に従事している方がいます。勤務先の上司から感染症棟への勤務依頼があったそうです。本人の喘息の疾患と御家族の介護のため断ったそうですが、自分の代わりに別の誰かに声がかけられるのかを考えると辛い気持ちになるそうです。皆さん想像してみてください。医療現場では、どんな思いで皆さんが仕事をされているのかを。

この原稿を作成する直前に、私に友人からメールが来ていました。新型コロナ感染症の影響でリストラに遭遇し数日前に仕事を解雇されたとのことでした。本当にショックでした。皆さん想像してみてください。毎日の生活を必死に頑張っ支えていくことの大変さを。

私の本当に小さな周囲のつながりの人だけでもこのような場面に遭遇しています。そして、様々な、また大きな不安を抱えながら、皆が一生懸命生きているのが今の姿です。でも、医療・介護等の様々な最前線で私たちを支えてくださる方への感謝の気持ちを金曜日の12時から3分間の拍手で伝える「フライデー・オベーション」が各地で開催されたり、同様の趣旨で銀座の老舗デパートの時計台では19時から1分間鐘の音が毎日鳴らされるなど、感謝の気持ちを伝える取組が始まっています。

そこで、生徒の皆さん想像してください。「自分ができることは何か」「自分のすべきことは何か」を。私たちは、過去そして現在を学びながら未来へ生きていきます。また、未来に生かさなければなりません。それが「学び」です。現在をしっかり見つめ、意識を持って今を生活することで身に付くことがきっとあります。そんな臨時休業日を過ごしてください。

最後になりますが、くれぐれも体調に気を付けて過ごしてください。そして、繰り返しますが不安なこと、困ったことがあるときは一人で抱えず、誰かに「ヘルプサイン」を送ってください。元気な姿で5月7日に会いましょう。



追伸：4月24日（金）夕方に各学年の先生方から皆さんへのメッセージが、学校ホームページに掲載されます。是非ご覧ください。